

# 令和元年度（2019年度）熊本県職員採用試験 【大学卒業程度（畜産）】

※ 答案用紙の題には、あなたが選択する課題に応じて、「(1) 酪農業の持続的発展」又は「(2) 肉用牛における課題と対策」と記入してください。

## 論 文 課 題

次の課題(1)、(2)から1つを選んで記述しなさい。

- (1) TPP11及び日EU・EPAの発効等、国際化の急速な進展に伴い、我が国の畜産経営は、さらなる生産性の向上・低コスト化等による経営基盤の強化が求められている。

このような中、全国3位の生乳生産量を誇る熊本県の酪農業が、持続的発展を遂げるための施策について、下のキーワードを参考にあなたの考えを述べなさい。

- (2) 我が国の肉用牛は、小規模繁殖農家の高齢化等に伴う廃業等により飼養戸数の減少が続いていることから、生産基盤の強化が喫緊の課題となっている。

また、国際化の進展に伴い、輸入牛肉が継続的に増加することが懸念されるため、国内の肉用牛産地においては、牛枝肉等の販売力の強化とともにブランド化の推進が求められている。

このような中、肉用牛飼養頭数が全国4位である熊本県において、これらの課題に対処する施策について、下のキーワードを参考にあなたの考えを述べなさい。

### 【キーワード】

キャトルステーション、コントラクター、ヘルパー、自給飼料、放牧、TMR、自家育成、性判別精液、牛群検定、スマート農業、搾乳ロボット、改良組合、新規参入、県産牛肉、地理的表示（GI）保護制度、畜産物輸出、GAP、外国人労働者、6次産業化

※ 全てのキーワードを用いる必要はありません。また、キーワード以外の語句で持論を展開しても構いません。

### 《注意事項》

※ 答案用紙は表裏750字の1500字詰めとなっています。1000字程度で答案を作成してください。

※ 下書きのための用紙は配付しませんので、この用紙の裏面をお使いください。

※ この論文課題用紙は持ち帰ることができます。